



# 波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター  
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8  
E-mail [support0731@luck.ocn.ne.jp](mailto:support0731@luck.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>

## 合理的配慮による 多様な学びを問う



### 平成29年度研究報告会



指導講評 横浜国立大学  
名誉教授 岡田守弘氏



研究報告 齋藤正 研究部長



平成29年度の自主研究報告会が2月24日(土)川崎市教育会館で開催された。市内の教育関係者197人が参加した。

理事長挨拶後、研究部長齋藤正から「合理的配慮による多様な学び」について、研究の背景、テーマ設定、研究報告があった。

常木初野福祉・相談適応指導部長が実践事例の詳細について報



した。引き続きパネルディスカッションが行われた。パネリストから「共生社会の実現」という立場で合理的配慮についての考えが、子育てを通じた保護者の思いが、さらに、川崎市のいじめ不登校調査結果の分析などが発表された。27日(火)の神奈川新聞にも掲載された。

# 学習全体会とリハーサル



山田総務の指示：資料袋詰め

掲示担当のパネル準備



青木学習部長からの確認事項



2月19日(月)午前9時より研究報告会に先だつて、学習担当者全体会、並びに研究報告リハーサルが行われた。青木事務局次長から、学習関係の確認事項として、小6と中3の動向、学習希望者の情報、学習指導担当者意向調査等についての連絡があった。

研究報告リハーサルでは、齋藤正部長の研究報告と福祉相談適応指導部常木初野部長から実践事例の報告がされた。その後、山田総務課長の指示の元、研究報告会の準備がされた。

# のびのびファーム 30年度計画会議



2月22日(木)、ゆうゆう麻生で川崎市総合教育センター委託事業ののびのびファームの30年度計画が話し合われた。

麻生小学校1・2年生、百合ヶ丘小学校1・2年生、麻生中学校特別支援級の種まき、収穫時期等について、指導に当たる農業ボランティア(代表：北条氏)のみなさんと各校校長が調整した。

サポートセンターからは、担当の山田実理事、前田高幸理事が参加し、司会進行、事業説明を行った。

声



今年度の研究報告会も多くの参会者を得、成功裡に終了した。設立時から脈々と研究を続けて来ることができたのは、設立時に生み出した理念である「子たちに力を」の思いが引き継がれてきたこともあるだろう。この理念は、サポートセンターの命とも言える。

副理事長 研究担当 片山田鶴子

## 30年 3月の行事予定

日	曜	主な行事
1	木	学習支援川崎、幸一日吉 3年最終
2	金	学習支援宮前一有馬 寺子屋(鷺沼)
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	寺子屋(西生田、高津) 学習支援川崎、幸一日吉
7	水	研究部会 ふれあい体験活動打合せ 学習支援宮前一有馬 日本語支援東小倉
8	木	学習支援川崎・幸一日吉 最終日
9	金	(南) 子育てサロン 寺子屋(鷺沼) 事務局長・次長会(11時) 事務局会(13時) 役員会(15時) 学習支援宮前一有馬(最終)
10	土	
11	日	
12	月	サポセンプロジェクト⑩ ふるさと館事業検討委員会(14時)
13	火	
14	水	30年度サポーター説明会⑩10:00 ⑩14:00 学習相談部会(山) ども探検クラブ発表会 日本語支援東小倉(最終) 寺子屋(富士見台)
15	木	初任者研修指導員等協議会③
16	金	30年度サポーター説明会⑩10:00 ⑩14:00(旭) 定例打合せ会
17	土	理事会③(13時) 総会(15時)
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	春分の日
22	木	(南) 運営会議・事業報告
23	金	(南) 卒業と進級を祝う会
24	土	所員会・お疲れ様会(12:30:NEC)
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	サイエンスキッズ打合せ(14時教育会館)
29	木	ふるさと館経営委員会(9:30)
30	金	
31	土	